丘 KOBA プロジェクト

【会社名 PEFIC】

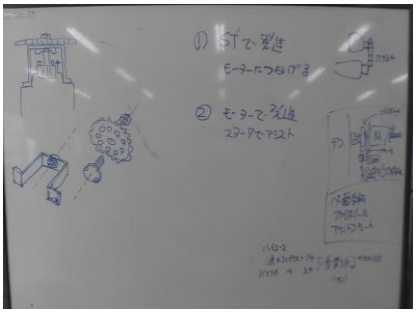
2026年 10月度活動記録

活 動 内 容

3日 ・17日の活動







１）発進時のアシスト方法検討

《内容》車両重量が増加する為、スムーズな発進を確保する為の方法を検討。

《結果》エンジンのスタータを動力源とし、走行モーターとの動力伝達は、電動インパクトの機構を使って進める事とした。

２）ボディの修正

《内容》ルーフの凹凸をパテで修正。

《結果》面出しを実施中。

３）居住空間の検討（旧 荷台）

《内容》ボディ形状が、セダンからトラックになっている為、幌用のフレーム取付方法を検討。

《結果》概ね方向性が決まった事と材料が入庫した為、仮組をして状態の確認を実施中。







４）わくわくワールド準備

《内容》エンジンより異音を確認した為、原因を調査。

《結果》左側気筒のクランクケース内と予想。わくわくワールドには、現状のまま状況を見ながら対応。

★ 新入社員の様子

検討会では、なかなか意見が出ず。
構造確認の為、オートマトランスミッションの分解や、スタータを分解する時も若干控えめな所が見受けられる。
声をかけると手が出る状況。
経験者とのギャップ埋めを思案中。

※原則、実行委員会で前月分を報告・提出